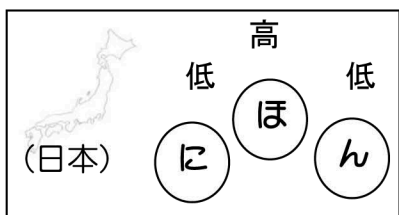


喝杯咖啡休息一会儿⑧～声调～

想必大家有过这样的经历吧：完全按照教科书上的语句去说的，可是日本人根本没听懂自己说什么。不管你将语法说得多么准确，可要是发音出现问题，有时候就会无法按自己设想的那样把话讲通。实际上，对方根据上下文来理解你的意思情况是比较多的，因此，或许最终可以把话讲通，只是，据说很多人都希望自己的日语能说得更像日本人。为了达到这一目的，在这一期里，我们想跟大家一道来看看日语发音的关键之处——声调。日语声调存在着地域差别，本刊仅以日语标准音之声调为例，来进行讲解。

日语发音时的音节单位被称为“拍”^{注1}，而日语的声调，便是根据拍的高低来标示的。比如，“日本”为三拍，如左图所示，“に”的声调较低，“ほ”的声调较高，而“ん”又比较低，每一拍都分别有着一定的音高。但是，此处需要注意的是，日语的声调与汉语的（四声）不同，在每一拍中不存在高低声调相连的情况。也就是说，日语的“に”没有汉语“你（nǐ）”及“泥（ní）”这样的抑扬。认识到这一点，您的日语才有可能说得像日本人。



那么，声调起着怎样的作用呢？声调的作用之一，就是可以区分不同的词义。比如，同音异义词“雨”和“糖果”，就是根据声调不同来区分词义的（如下）。

こーひーぶれいく⑧～あくせんと

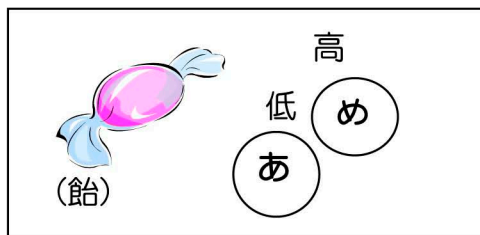
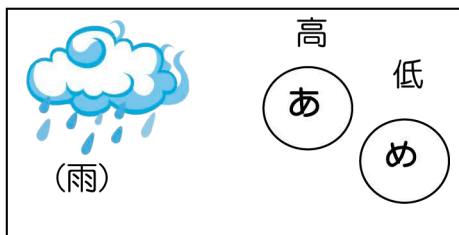
みな なか きょうかしょ にほん
皆さんの中には、教科書のとおり日本
ご はな なが かか ぜんぜんつう
語を話したにも関わらず、全然通じなかった
けいけん も ひと
という経験を持っている人もいるのではない
でしょうか。どんなに文法的に正しい日本語
であつても、発音によって思ったように通じな
いことがあるんですよね。実際には、文脈か
ら意味が伝わることも多く、最終的にはわか
ってもらえるかもしれませんが、日本語らしい
発音で話したいと思っている人は多いよう
です。今回は、日本語らしい発音のために重
要なアクセントについて考えてみたいと思
います。アクセントは方言によって違いがある
ので、本誌では共通語のアクセントを例に話
を進めます。

日本語を発音するときの単位を「拍」^{注2}と言
いますが、日本語のアクセントは、拍の高低によ
って示されます。例えば、「日本」は3拍で、左図
のように、「に」を低く、「ほ」を高く、「ん」
を低く、1拍1拍をそれぞれ一定の高さで発音
します。ここで注意したいのは、中国語の声
調（四声）と違い、1つの拍の中で高低がつくこ
とはないという点です。つまり、日本語の「に」
は、中国語の「你(ni)」「泥(ni)」のように音の
抑揚はありません。このことを意識すること
で、日本語らしい発音に近づけるはず
です。

では、アクセントの役割は何でしょうか。1
つは言葉の意味を区別する役割です。例えば、
同音異義語「雨」と「飴」はアクセントによ
つて次のように意味が区別されます。

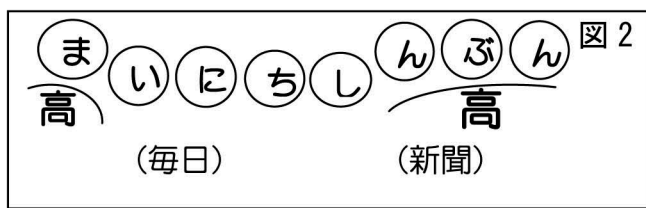
(注1) 一拍原則上指一个字的假名。但是诸如“きゃ”、“きゅ”、“きよ”等，带有小“ゃ”、“ゅ”、“よ”的假名，不属于两拍，仍然属于一拍。再比如，“い(胃)”为一拍；“あい(愛)”为两拍；“きっぷ(切符)”为三拍；“にほんご(日本語)”为四拍；“ちゅうごくご(中国語)”为五拍。

(注2) 1拍は原則假名1文字です。但し「きゃ」「きゅ」「きよ」のように、小さい「ゃ」「ゅ」「よ」が付く仮名の場合は、2拍ではなく1拍です。例えば、「い(胃)」は1拍、「あい(愛)」は2拍、「きっぷ(切符)」は3拍、「にほんご(日本語)」は4拍、「ちゅうごくご(中国語)」は5拍です。



还有一个作用，就是断句。比如，“毎日新聞を読みます。”和“毎日、新聞を読みます。”这两个句子，说话人要说的是“毎日新聞”这样一个专用名词呢，还是要将“毎日”和“新聞”两个词分开说呢？这也可以通过声调来进行区分。下图 1、2 所标示的是两种不同的声调。

もう1つは言葉のまとまりを区別する役割です。例えば、「毎日新聞を読みます。」と「毎日、新聞を読みます。」のような場合、「毎日新聞」という1つの言葉なのか、「毎日」と「新聞」という2つの言葉なのかをアクセントによって区別します。それぞれのアクセントは、以下の図1、図2のようになります。



让我们从图 1、图 2 所标示的高调部分来看一下其不同之处。图 1 所显示的<高>调部分只有一个；而图 2 则有两个。在这里，<高>调部分的个数，决定了说话人到底说的是一个词，还是两个词。也就是说，一句话中，如果声调由高到低变换之后不再升高，其<高>调部分也就只有一个。

図1と図2の違いを、アクセントが高くなっているかたまりの部分に注目して考えてみましょう。図1は<高>のかたまりが1つですが、図2は2つありますね。このアクセント<高>のかたまりの数が、1つの言葉か2つの言葉かを区別しているのです。つまり、1つの言葉の中でアクセントは高い音から一度低い音になった後、再び高い音になることはなく、<高>のかたまりは1つだけだということです。

如此这般，要是能在说话时有意识地注意声调所起的作用，那么，您所说的日语就会容易让对方听懂。

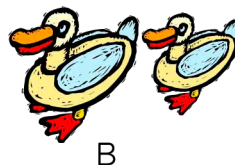
このようなアクセントの役割を意識しながら話すと、聞き手に伝わりやすい日本語になるはずですよ。

最后让大家来做一道题。下面的图 A 和图 B，分别与句子相符的是那一个呢？请从声调着眼考虑。

最後に問題です。次の①と②の文に合う絵はどちらでしょうか。アクセントから考えてみましょう。

① にわとりがいます。

② にわとりがいます。



好吧。我们看了一下日语标准音的声调。大家所生活的地区，人们又是用什么样的声调来说话的呢？敬请各位仔细地听一下周围人所讲的日语，或是直接向对方咨询一下。(M)

ここまで、共通語のアクセントで考えてきました。皆さんの地域で話されている方言ではどのようなアクセントになっているのか、周りの人が話す日本語をよく聴いたり、直接尋ねたりしてみましよう。(M)

正确答案：符合①的是图 B “二羽、鳥がいます。”；符合②的是图 A “鶏がいます。”

答え ①に合うのは絵 B 「二羽、鳥がいます」。②に合うのは絵 A 「鶏がいます」。